

一般質問発言通告表

向日市議会 令和5年第3回定例会

令和5年9月6日

質問順	会 派 名 氏	質 問 事 項 (要 旨)
1	日本共産党議員団 山 田 千枝子	- 給食費の値上げストップ・無償化こそ急ぐことについて - 私道の改修を全額市が負担することについて - 軍拡ストップ・物価高騰対策こそ急げ - 寺戸公民館・市民温水プールの建設を急ぎ市民の声を広く聴くことについて
2	日本維新の会 無所属の会 松 本 みゆき	- ライフシティ跡地・地域活性化支援について - 留守家庭児童会について - 産後ケア・産後の支援拡充について
3	自 民 ク ラ ブ 米 澤 知 紀	- ひきこもり支援について - マイナンバーカード申請支援について - 地域包括ケアについて
4	公 明 党 議 員 団 富 安 輝 雄	防災・防犯対策について
5	M U K O ク ラ ブ 近 藤 宏 和	- 本市の義務教育現場の現状と今後の展望について - 競輪場の改築と周辺整備について - 竹の径の竹垣を活用することについて - S D G S 未来都市について
6	明 日 の 向 日 杉 谷 伸 夫	- 審議会情報の積極的な公開と市民参加の保障について - 国の子ども未来戦略方針の子育て支援施策について - 子どもの医療費助成を高校生まで拡大すること等について
7	飛鳥井 佳 子	- 次の時代にバトンを渡すため、憲法9条の理念を広げることについて 「戸別訪問の禁止」(法138)や「事前運動の禁止」(法129)等、法を守ってきれいな選挙にすることについて - 人工知能(AI)を過信せず、人間の判断力を重視することについて 「化学物質過敏症」対策について
8	日本共産党議員団 北 林 智 子	- 来年、秋からの健康保険証を残すことについて - ぐるっとむこうバスについて - 留守家庭児童会の夏休み中の昼食提供をすることについて - 子育て支援のさらなる充実をさせることについて
9	日本維新の会 無所属の会 村 田 光 隆	- 災害時の要支援者の避難について。 - 市議会議員選挙を終えて。

1 0	M U K O クラブ 和 島 一 行	1 荒天時の一般ごみ、資源ごみ回収について 2 これからの教育現場での熱中症対策について 3 ペットの同行避難について 4 幹線道路におけるスピード抑制
1 1	明 日 の 向 日 林 リ エ	1 投票率向上のための主権者教育について 2 ボール遊びや球技に関するこども達の遊び場について
1 2	日本共産党議員団 米 重 健 男	1 J R 向日町駅の開発について 2 森本東部開発について 3 前田地下道の改修について 4 防災及び危機管理について 5 鶏冠井・上植野地域のまちづくりについて 6 選挙及び投票所について
1 3	日本維新の会 無所属の会 青 山 まゆみ	1 障がい者の就労支援の現状について
1 4	日本共産党議員団 丹 野 直 次	1 向日町競輪場アリーナ構想について 2 公園整備について 3 東向日駅前のにぎわいと整備について 4 1 0 月に迫った府営向日台住宅の引っ越しについて
1 5	日本維新の会 無所属の会 長谷川 愛	1 選挙の投票率について

一般質問通告書（総括）

質問者氏名	山田千枝子	所属会派名	日本共産党議員団
表題	質問事項（質問の要旨）		
1. 給食費の値上げストップ・無償化こそ急ぐことについて	給食費無償化が489自治体に広がっています。このうち小学校のみは14、中学校のみは17です。小中とも無償の自治体は全都道府県に広がっています。東京都23区では18区が、県庁所在地では青森市、大阪市、奈良市、高松市、那覇市が小中とも無償です。無償化が広がっているにもかかわらず、本市は子どもが夏休みに入る時、保護者宛に「学校給食費の改定について」のプリントを子どもに配布。議員選挙が告示される直前で、開いた口がふさがらなかったといっても過言ではありません。令和6年4月からの給食費の改定お知らせは、8ヶ月先の事です。①保護者に説明もなく、意見も聞かず、また前の議会でも説明もありませんでした。なのに来年度からの給食費の値上げの改定通知をなぜ急いで出したのか。せめて保護者への説明をすべきでなかったか。②この値上げをすることによって食材費の値上げによる総額はいくらなのでしょう。③値上げをやめることについていかがでしょうか。④夏休み中の子どもの心身の対策について⑤市長が給食費の無償化の要望・意見を国にもとめることについていかがでしょうか。⑥今後本市として給食費の無償化を行うことについていかがでしょうか。		
2. 私道の改修を全額市が負担することについて	市は50年以上前から駅周辺は勿論、住宅開発がいきなり広がり、人口が増えました。開発された際、多くの不動産会社が私道で進めてきました。それらの地域の道路は老朽化による凸凹や陥没等で歩行者にとって非常に危険な道路となっています。町内会も脱退などで町内会費も厳しい状況。町内会費や個人の持ち出しが困難で日々往来する生活道路を放置するわけにはいかない。安全で安心して歩きやすい道路は市の責任でもあります。①定期的な市道のパトロールは行っているが、私道の危険な陥没などの道路が市内にどれだけあるのか、把握し改修しなけ		

	ればならない箇所の対策を検討しているのか。 長岡京市私道整備事業補助金交付規則はアスファルトコンクリート舗装の補修は100%補助となっており本市は長岡京市に比べ低い補助率です。②私道整備の必要性と認識の弱さと、いつまでも私道というこだわりがあるのではないか。③本市も市民の命と安全を守るため、私道の改修も全額市の負担にして頂きたいがどうか。
3、軍拡ストップ・物価高騰対策こそ急げ	太平洋戦争に敗北して78年。岸田自公政権は「国家安全保障戦略」「国家防衛戦略」「防衛力整備計画」からなる、いわゆる「安保三文書」を発表。「敵基地攻撃能力」の保有と43兆円、世界第3位の軍事大国をめざす政権のもとで多くの国民が「戦争と平和」という重大な岐路に立たされている。①岸田内閣の43兆円もの軍事費増強をどのように考えるか。物価高騰の折り、軍事費増強より暮らしに税金を回せというのが国民の声ではないか。市長は4月の市長選挙で「企業誘致と開発からが税収を生み出し、それを実現させた後に市民生活に手をつける」といって企業のための開発を最優先させることを明確にされた。②特定大企業のための開発費を莫大な人件費も含め市財政から出費してその分を税収として回収出来るのは何年後のことか。市民に公表を③税収増まで時間がかかり財源に限られる中で市民の暮らしや福祉の向上はどのように考えているのか。④物価高騰や電気料金・ガソリン代が暴騰しているもと、市としての市民への支援策として水道料金の減免の期間の延長及び電気料金支援など市独自の支援策について。
4. 寺戸公民館・市民温水プールの建設を急ぎ市民の声を広く聴く事について	7月11日の市民温水プールありかた検討委員会を傍聴。委員発言で市長の冒頭挨拶で「ゆっくり検討してください」といわれたとのこと。プール利用者の方は「出来るだけ早くオープンしてほしい」というのが多くの声。1、寺戸公民館の建て替えについて ①利用者への説明会について②寺戸公民館の建て替え進捗状況について③解体前からオープンまでの公民館利用に替わる対応策について如何か。2、市民温水プールについて①ありかた検討委員会と併行して市民アンケートや市民の声を聴く事について③プールのオープンをいつ頃としているのか

一般質問通告書（総括・分割）

質問者氏名	松本みゆき	所属会派名	日本維新の会 無所属の会
表題	質問事項（質問の要旨）		
1. ライフシティ跡地・地域活性化支援について	JR 向日町駅東口開設や阪急洛西口西地区開発などに伴って駅周辺地域を利用した民間活力によるまちづくりの動きや、地域の特産品などを活用したまちづくりの機運が高まっている。そこで本市の考えについて伺う。 （1） ライフシティ跡地の解体工事・駅前整備について ① 解体工事に関する状況と安全対策について ② 有害物質の発生とその対策について ③ 駅前立地を活かし民間事業者と協議を進めていただきたいがいかがか？ （2） 民間活力を活かした駅周辺地域におけるまちの活性化・にぎわいづくりについて、現時点での取り組みと今後どのような方向性で展開を考えているか伺う。 （3） 地元の商店主さんや民間団体にて駅周辺地域のにぎわいづくりなどを行う動きがあるが、本市として支援する意向があるか？具体的な支援の方法としてどのようなことが可能か？		
2. 留守家庭児童会について	現在、留守家庭児童会への入会希望者が増加している。今年度の主要事業の中でも6向小学校の留守家庭児童会の増築が予算化されているが、以下留守家庭児童会を取り巻く状況について伺う。 （1） 留守家庭児童会について ① 現在の入会状況と今後の推移予測について ② 入会者数のピーク予測とその対策について ③ 支援員の確保と離職防止のための取り組みについて		

3. 産後ケア・産後の支援拡充について	政府は、出産後の育児相談などの「産後ケア」に関し、育児不安や心身に不調がある場合だけではなく、支援を必要とする人は誰でも受けられるようにして利用を拡充することとされた。以下、産後に関する支援について伺う。 (1) 産後ケア事業について ① 現在の実施状況と、あれば現在の課題について ② 国の方針を受けて今後の拡充の予定は？ ③ 受け入れ施設の整備と受け入れ体制の拡充について (2) 産後の支援について ① 家事支援・専門家による心身のケア支援の拡充について
----------------------------	---

一般質問通告書（総括・分割）

質問者氏名	米澤知紀	所属会派名	自民クラブ
表題	質問事項（質問の要旨）		
1. ひきこもり支援について	ひきこもり支援の現状を知り、持続可能な回復を支援するために今後の取り組みについて伺う。 1.本市として、ひきこもり実態調査は行っているか、現状はどのようになっているか。 2.本市の、ひきこもり支援に対する相談窓口はあるか、あるとすれば利用状況はどのようになっているか。 3.家族支援・家族会支援は行っているか。専門職は配置されているか。		
2. マイナンバーカード申請支援について	本市のマイナンバーカード申請に対する支援について 1.本市の取得率はどのくらいか。 2.マイナンバーカード申請手続きの効率化のための取り組みについて伺う。 3.他の市町村で徐々に始まっている訪問支援など、要介護者や外出困難な方への申請に対する支援について伺う。		
3. 地域包括ケアについて	地域の包括的な支援・サービス提供体制について 1.本市の地域包括支援センターの取り組み、特に医療・介護の連携について伺う。 2.家族介護者への支援、及び取り組みについて伺う。 3.地域包括ケアシステムは、保険者である市町村や都道府県が、地域の自主性や主体性に基づき、地域の特性に応じて作り上げていくことが必要である。地域の活性化、例えば民生児童委員の方々との連携などを含め、本市が行っているケアシステム構築について伺う。		

一般質問通告書（総括）

質問者氏名	富安輝雄	所属会派名	公明党議員団
表題	質問事項（質問の要旨）		
1. 防災・防犯対策について	1. 災害対策基本法第九十条の二に基づいて発行される罹災証明書について ① 水害についてはハザードマップで警戒区域等が定められている。7月10日の九州豪雨では、福岡や佐賀で7人が死亡した。この地域では、ハザードマップで土砂災害の「警戒区域」になっていなかった住宅にも土砂が流れ込んでいた。向日市においてもそういったことがないかハザードマップの区域指定について再点検を行うべきではないか。 ② ハザードマップの「警戒区域」で水災害が起きたと想定して、罹災証明書の交付のために行う、被災認定調査の実施体制について、現在の状況を伺うとともに、向日市では被災認定調査にどのくらいの期間を要することになるのかを伺う。 2. 罹災証明書の発行での民間との連携について ① ある大手損害保険会社では、2021年から自治体向けサービスとして、水害時の保険金支払いのために調査した被災家屋の写真や被害状況を、契約者の同意のうえ、罹災証明書発行の資料として無償提供する協定を148市町村（※2023年8月23日現在）と結びサービスを導入している。同社によると、損害保険は調査から支払いまで最短3日で完了するとしている。また、自治体によっては発行申請も同社経由で可能としており、被災者による自治体への手続きは不要になるケースもある。官民連携のこのような取り組みを自治体としてどう評価するのか。また、導入を検討すべき		

と考えるが、見解を伺う。

- ② 地震や暴風被害においては水害と違い、自治体と損保会社の被害の認定方法が異なっており、地震保険の損害認定基準は迅速な保険金支払いを実現するため、公的支援の要件となる罹災証明書の認定基準と比べると民間は簡素化されている。地震被害での状況共有を行うと、保険支払いの迅速性等に影響を及ぼす恐れなどの課題がある。公平性を保ちながら、地震や防風被害でも民間の協力を得るために、認定方法について見直しができないかを伺う。
- ③ 先程とは別の損害保険会社では、2020年に福井市と水害時の保険調査で撮影した被災家屋の画像などを提供する覚書を交わしている。地震被害の場合、瓦屋根の一部が損壊し、雨対策としてブルーシートを張るわけだが、住民が屋根に上れない場合に屋根が壊れているかどうか確認できない時に、悪徳業者が、「隣の屋根に上って作業をしたが、お宅の屋根も少し壊れているのでブルーシートをかけましょう」と言って、後ほど高額請求をするという事案が起きている。損保会社がドローンで被害状況を調査するケースも増えており、損保会社から映像を提供してもらい、被災者に情報提供すれば、悪徳業者に騙されることがなくなると思うが、取り組みができないか伺う。

3. 防犯カメラについて

- ① 防犯カメラ設置がスタートする前から現在までの市内の犯罪発生件数の推移についてお伺いする。また、防犯カメラの効果をどのように分析されているかについてお伺いする。
- ② 向日市のふるさと納税の活用項目に「防犯・防災の推進に係る事業」を追加し、防犯カメラの設置・維持管理や避難所関連物品の購入などに活用してはどうか。

一般質問通告書（総括・分割）

質問者氏名	近藤 宏和	所属会派名	MUKOクラブ
表題	質問事項（質問の要旨）		
1. 本市の義務教育現場の現状と今後の展望について	子ども達が文武で夢が持てる環境の実現に向けて、 現時点での課題を共有し、今後の展望についてお伺いする。		
2. 競輪場の改築と周辺整備について	先日、議員に、京都府に提出した市の意見について議長宛に報告がなされたが、向日市のまちづくりにおいて大切な場所なので、この間の動きと、今後1人でも多くの市民の皆さんに参画してもらう事が大切だと考えるので、市の見解をお伺いする。		

3. 竹の径の竹垣を活用することについて	向日市の竹の利用と景観保全を公園で活用する方法についてお伺いする。
4. S D G S 未来都市について	S D G S 未来都市は、地域の活性化はもちろん、環境や住民に優しい暮らしを推進できる可能性がある取り組みの一つです。本市が宣言したゼロカーボンシティを積極的に推進したその先に、本市はこのS D G S 未来都市に選定されるポテンシャルがあると考えてるので、市の見解をお伺いする。

一般質問通告書（総括・分割）

質問者氏名	杉谷 伸夫	所属会派名	明日の向日
表題	質問事項（質問の要旨）		
1. 審議会情報の積極的な公開と市民参加の保障について	向日市の子ども子育て支援や、都市計画、ごみ問題、コミュニティバス、市民温水プールのあり方など、市民生活に関わる重要なことが様々な審議会で検討されていますが、多くの市民にとって縁遠いものになっています。抜本的な改善が必要です。 （1）審議会を主催する行政部局の基本姿勢は？ （2）審議会情報の公表について見解を求めます。 ① 審議会の開催案内は、日程が決まり次第、公表すること。 ② 審議会の資料は、審議会の開催までに、市のホームページに公表すること。 ③ 審議会情報が一覧でき、情報がいつ掲載されたか市民がすぐわかるように、ホームページの改善を行うこと。 （3）市民の関心の高い審議会について、インターネット配信、録画配信を行なうことについて （4）審議会の運用状況の公表、チェックを行い、市民参加の保障に不断に努めることについて		
2. 国の子ども未来戦略方針の子育て支援施策について	国は次元の異なる少子化対策実現のためとして、こども未来戦略方針を発表し、具体的な施策を示しました。大変重要ではあるけれども、実現には大きな課題があると考えるものについて考えを聞きます。 （1）保育士配置基準の改善について 1歳児は6対1から5対1へ、4・5歳児は30対1から25対1へと改善することが示されました。早急な改善が必要です。しかし現状でも保育士不足が解消していない本市の公立・民間保育所で、どのように対応していけるのか、現状と対応方針について聞きます。		

	(2) こども誰でも通園制度について 0～2歳児のすべての未就園児が、親の就労要件にかかわらず保育施設を時間単位で利用できるようにするといいます。大変重要な課題です。 一方で、果たしてどのように対応できるのか、また保育士にとってもさらなる負担の恐れが指摘されています。本市はどのように受け止め、対応していく考えでしょうか。
3. 子どもの医療費助成を高校生まで拡大すること等について	子どもの医療費助成に関する国の施策は、一貫してほぼ何もありません。国の「こども未来戦略方針」の具体的施策にも、子どもの医療費助成に関する施策はありません。子どもの医療費助成は、本来は国の施策として行うことが望ましいと考えますが、国の施策を待っていては、子どもの医療費助成は進まないことは明らかなです。 (1) 通院医療費への助成制度を高校生まで拡大することについて 向日市では、高校生の通院医療には、現在全く何の助成もありません。第2回定例会で議会への請願がされたように、市民から高校生までの助成拡大が求められています。通院についても高校生までの拡充を早急に実施するべきではないでしょうか。 また、その際必要な財源について、過去の実績から推定した額をご提示ください。 (2) 子育て支援施策の一環として、国民健康保険料(国保料)の均等割の子ども負担分を公費で補助することについて ①国保料において、なぜ子どもにも後期高齢支援分を負担させているのでしょうか。 ②市町村の政策として公費による補助を実施することは可能だと考えますが、いかがでしょうか。 ③その場合に必要となる財源規模について

一般質問通告書（総括）

質問者氏名	飛鳥井佳子	所属会派名	会派に属さない議員
表題	質問事項（質問の要旨）		
1. 次の時代にバトンを渡すため、憲法9条の理念を広げることについて	「向日市民平和と人権のつどい」で大阪大空襲の実体験を語られた、米津惟さんのご講演に感動した。憲法9条の堅持が当たり前だったこの国が、今や集団的自衛権の行使、敵基地攻撃能力を持つため防衛費の増強へと、いつか来た道を転がり出そうとしているが、平和主義の姿勢を貫かれている安田市長の平和行政にかける思いや、今後の施策について問う。		
2. 「戸別訪問の禁止」（法138）や、「事前運動の禁止」（法129）等を守ってきれいな選挙にすることについて	今夏の選挙は猛暑が原因で投票率が低いと考える人が多いが、私は、候補者たちのモラルのない行いが市民の投票行動のさまたげになっていると思う。選挙管理委員会は、この法について市民の方々に知らせ、違反する人を見かけたら警察に通報するようにし、市は大切な税金を使って行う選挙の投票率を上げるため、きれいな選挙になるよう市民に広報で協力要請してほしいがどうか。		
3. 人工知能（AI）を過信せず、人間の判断力を重視することについて	三重県で4才のほのかちゃんが、母親の暴行で死亡したが、これは、児童相談所に「顔にあざがある」と通告されていたのに、AI判定で一時保護しなかったという、無念の死である。 ①向日市でのこの5年の相談件数。②児童相談職員の人数は足りているか。③AIに頼らず、一人一人の子どもをしっかりと見守る対応をしていけるか？を問う。		
4. 「化学物質過敏症」対策について	学校や職場で、過剰な香料や、シャンプー、制汗剤等の臭いで苦しむ人が増加している。 文科省がこの問題を学校全体のこととして考え、学級担任のみが対応するのではなく、養護教員等とともに対応することを決めたので、この問題についてご所見を問う。		

一般質問通告書（総括・分割）

質問者氏名	北林 智子	所属会派名	日本共産党議員団
表題	質問事項（質問の要旨）		
1、来年、秋からの健康保険証を残すことについて	① 向日市でも、マイナカードの返納希望があったと報道されていたが、現在、何人返納されたか。実際向日市で、トラブルが発生した事例はあったか。 ② 全国の市区町村を対象に共同通信が実施したアンケートで、90%がマイナンバーカードに関する事務負担を重いと感じているという内容の記事が京都新聞に掲載された。本市でも、事務負担について、見解を聞く。 政府がマイナポイント付与や期間延長などマイナンバーカード取得促進に政策誘導したことについて市としてのご意見を伺う。 ③ 現在の政府方針のままで進められると、今まで以上に、トラブルが発生することが予想される。市民の情報漏えいなど、向日市でもこのような事態が発生しているのか、その対処、対策を伺う。 ④ 来年秋からの健康保険証廃止を実施する事を、延期・中止を国に早急に求めることについての見解を聞く。		
2、ぐるっとむこうバスについて	1、 北部の路線拡充、バス停増設を検討することについて。向日市北部、特に最北端の坂本にお住まいの方は、ぐるっとむこうバスの路線が、利用しにくい。高齢化、生活の足の確保の必要性は、物集女町だけに限らず、沢ノ西、番田、草田、沢ノ東など市内全般に及ぶことであり、市としてどの程度把握されているのか、また、改善や対策については、どのような計画があるか伺う。 2、 西向日駅へのぐるっとむこうバス乗り入れについて。 ①この計画の進捗状況を伺う。②この建設計画については住宅の立ち退きなどが必要となることから地権者や住民、事業者などの同意を得ることが必要と考えるが市としての考えを伺う。③この同意が得られない場合の対応について伺う。		

	対策としてバスルートの変更により転回場所の整備を必要としないルートへと変更する事はいかがか。 3、バスルートの時計回りの運行について。 令和5年第1回定例会の丹野議員の一般質問で、地域公共交通会議でも何度も検討され、時計回りの運行は難しいと答弁された。しかし、帰りは、高いお金を出してタクシーを利用することになる、反時計回りの運行のみでは、大変な時間を要することなど時計回りの運行を望む声が根強く、時計回りの運行についてさらに検討し実現していただきたい。時計回りをする立場で検証され、改善対策をどのように考えているか伺う。
3、留守家庭児童会の夏休み中の昼食提供をすることについて	朝の手作り弁当の負担を減らす為、また、食中毒など衛生面の不安から、他の自治体では、夏休みの昼食提供が広がっている。 向日市でも、共働き家庭、シングル家庭が増える中留守家庭児童会を利用する保護者から、長期休み期間中の昼食提供への要望を多く聞いている。積極的に、昼食提供の実施に向け検討をしていただけないか。
4、子育て支援のさらなる充実をさせることについて	1、京都府亀岡市では、9月から、18歳までの医療費を入院も通院も完全無料化される。(所得制限なし) 是非、この向日市でも、18歳までの医療費、通院も完全無料化を実施していただきたいが、いかがか。 2、令和5年度に保育所入所の申込みをした所、0歳児で両親共にフルタイムで働いていても入所できない事例がある。その他、働かないと生活出来ない方、年度途中で転入してきた方など、保育所に入りたくても入れない声は切実である。 希望すれば保育所に入所できるよう、受け皿を増やす事が必要ではないか。 本場に国基準の「待機児童0」を達成することで子育て支援の役割を果たしているのか、市民の方々の声を受け止め、何とか改善対策を考えるべきではないか。改めて、本市のとられている対策を聞く。

一般質問通告書(総括質問)

質問者氏名	村田光隆	所属会派名	日本維新の会 無所属の会
表題	質問事項(質問の要旨)		
1. 災害時の要支援者の避難について。	災害時の避難行動要支援者の名簿登録が進められているが、受け入れ先の避難所及び福祉避難所との連携が不可欠である。 令和3年3月時点の避難行動要支援者数は5400名で、要支援者全員の福祉避難所への受け入れは困難である。 さらなる福祉避難所の協定締結は考えておられるのかお伺いする。 京都府では、福祉避難所を増やせない事情がある場合、一般避難所に福祉避難コーナー設置のガイドラインを示しているが、本市でも検討するべきではないのか伺う。		
2. 市議会議員選挙を終えて。	命に危険を及ぼすほどの暑さの中、投票所へ足を運んでくださる市民の方には、本当に申し訳なく思う。 投票率は38.52%と過去最低を更新し続け、なすすべのない状況に陥っている。 選挙管理委員長は、以前の本会議一般質問で投票率の向上及び経費削減の観点からも市長選挙と同時で行うことが望ましいと答弁されている。 このまま放置し続けるのか？何の対策も取らないのか？ 1.投票率向上と経費削減のため、市長選挙との同日選挙の必要性を改めて委員長にお伺いする。 2.選挙カーの給油を契約していただける事業者は市内には1件もない。 給油のためにわざわざ他市へ行かなければならず、ガソリン代と時間の無駄である。 長年放置してきた選挙管理委員会は、このような状況をどのように受け止めているのか。今後どのように改善していくのかお伺いする。		

	3.開票所の会場への入場が、事前告知なしに今回から向日市民に限定された。 そのため開票を見に来た 4、5 人の方が、入れないままであった。 なぜそのようなことをするのか。 4.選挙が迷惑だと思ふ住民に対して 投票率が 38.52%しかない現状を考えると、半分以上の人が選挙に関心がなく、選挙戦の騒音が迷惑だと感じている人がいるのであろう。 しかし選挙での街頭での演説は必要不可欠であり、それを応援して下さる市民も大勢おられる。 一部の住民から苦情があったからと言って、選挙活動に支障をきたしたり、萎縮することがあってはならないことだと思う。 選管は、苦情を真に受けるのではなく、選挙への協力を呼びかけるのが筋ではないのか？お聞きする。
--	---

一般質問通告書（総括質問）

質問者氏名	和島 一行	所属会派名	MUKOクラブ
表題	質問事項（質問の要旨）		
1. 荒天時の一般ごみ、資源ごみ回収について	先般の台風7号時に本市は一般ごみ、不燃ごみ回収を敢行した。今回は本市に大きな影響、被害はなく事なきを得た。この先、先般の台風より大きな台風が襲来した際の本市の対応の基準を訊く。 ①先般の台風では隣の長岡京市では一般ごみ、不燃ごみ回収を中止にした。本市はこの先、荒天により一般ごみ、不燃ごみ回収を中止せざるを得ないこともある。その時のために長岡京市に情報をヒアリング等実施したか。実施していれば、その詳細を訊く。 ②先般の台風時に一部のシルバー人材センターの作業員はヘルメットを着用して安全確保しながら分別作業にあたっていた方がいたそうだが、これは個々に、自分の責任において装備しているのか。全ての作業員に統一された形で安全確保がされているのか伺う。 ③先般の台風で一般ごみ回収、不燃ごみ回収を中止していた場合、一般ごみ回収の場合は次の回収まで待ってもらい、不燃ごみ回収の場合にはもう2週間待ってもらう事しかないのかを伺う。 ④他市のホームページを閲覧すると、悪天候時でも原則的にごみ回収を行うと謳っているが、本市は前日に公式 LINE アカウントで通知をしている。本市も他市と同じようにホームページや広報で常にアナウンスしておくべきと考えるが如何か。		

2. これからの教育現場での熱中症対策について	近年、夏場の気温が徐々に上がってくる中、教育現場で熱中症になる危険度が増してきている。現在まで実施している熱中症対策より、これからの熱中症対策はより効果的に力を入れて取り組まなくてはならない。 ① 学校の体育の授業でグラウンドにおいて行う授業では帽子は必須であるが、これからはネックガードのついた帽子を推奨することで、教員や保護者の安心感が増す。特に低学年には必須にしたいがどうか。 ②児童、生徒が学校に持参する飲料水は主にお茶ではないかと察する。本市の小中学校で持参する飲み物でスポーツドリンクは許可されていますか。許可されていれば良いが、許可されていなければ、その理由を伺う。
3. ペットの同行避難について	近年、ペットブームは収まらない。本市としてのペット同行避難について伺う。 ①本市に登録している犬、猫の総数と世帯数を訊く。 ②国は2013年ペット同行避難を推奨している。ペット同行避難の必要性について本市の考え方を問う

一般質問通告書（総括・分割）

質問者氏名	林リエ	所属会派名	明日の向日
表題	質問事項（質問の要旨）		
1. 投票率向上のための主権者教育について	(1) 国の示す主権者教育の新学習指導要領に基づき、京都府では令和2年から順次実施されていますが、本市教育委員会の進捗状況と今後の方向性について伺います。また主権者教育を進めていく上で教員の意識向上と育成、更には主権者教育を教員が進めていく上での環境整備や制度構築についてどの様にお考えでしょうか。 (2) こども達が市政や議員を身近に感じるためのきっかけとなる教育委員会としての事業や、これまで行われてきた取り組みはありますか。 また今後主権者教育を充実させるための方向性についてお聞かせください。 (3) 1977年5月18日に広報広聴課が主催された「こども議会」の再開や、このような機会を持つことに対しての教育委員会のお考えをお聞かせください。 (4) 家庭や地域への意識づけや市民への啓発を今後行政としてどの様に実施されるのでしょうか。 (5) 選挙総括について 4月と7月に実施されました向日市の選挙に対して、良かった点と、改善点について委員長の見解を伺います。また今回の選挙に対して市民からクレームがあったと聞いておりますがその件数と、どの様な内容だったのかについて具体的にお聞かせください。更にその課題に対する改善点をどの様に市民の皆様に周知させるか伺います。 投票率向上のため市長並びに選挙管理委員会委員長の具体的な中・長期的展望について伺います。 (6) 今回の選挙ではリアルタイムで生配信する『合同討論会』実施に向けての企画案が特定非営		

	利活動法人テダスから選挙管理委員会に相談されたと同じでしたが、なぜ実施されなかったのですか。その理由と今後の実施可能性について伺います。 (7)次に選挙活動に対して具体的に数点伺います。 ①掲示板を木製から何度も使える組み立て式に変えられないか、掲示板設置場所の偏りがないか。 ②選挙公報は期日前投票を促すためにより早く配布できないか。 ③生配信 YouTube を利用しての政見放送を行うことはできないか。 ④障がい者やこども連れの親子、高齢者など市民にやさしい期日前投所や投票所を増やせないか。 ⑤関西一円で唯一 7 月下旬に行われているのが向日市議会議員選挙です。 地球温暖化が著しく熱中症などが心配され外出制限もある中で、現行の選挙期間を変更できないか、また選挙管理委員会として変更されるなら開催時期の見解をお聞かせください。 ⑥投票率向上の為のアイデアや、インターネット投票の在り方も含め選挙管理委員会委員長のお考えがあれば教えてください。
2. ボール遊びや球技に関するこども達の遊び場について	①現在、大規模開発が取り沙汰されています洛西口駅西口にボール遊びや球技ができる場所を確保してはいかがでしょうか。 先に述べたように、向日市にはこども達が遊べる広い公園がないので、世代を超えて全ての市民が気軽に憩い、遊べる場所をつくらなければならないと私自身考えます。 ②懸案となっています向日町競輪場活用に関しては、競輪場整備にかかる基本構想内の意見でも検討いただきたい事項に提案されています 「こどもが安心してボール遊びができる場所の整備」についての実現に向け、しっかりと施設機能に盛り込んでいただきたいと思います。(市民感覚でのボール遊びは、サッカーや野球のような球技を含みます)

一般質問通告書（総括・分割）

質問者氏名	米重 健男	所属会派名	日本共産党議員団
表題	質問事項（質問の要旨）		
1, J R向日町駅の開発について	1, 市民の意見を取り入れること 本議会冒頭の市長報告で駅舎・自由通路について本年度内に説明会を行うとの事であった。出された意見をどの様に計画に反映していくのか。 2, 駅の屋根の上に太陽光発電パネルの設置 第3次環境基本計画、ゼロカーボンシティ宣言、CO2削減目標には民間事業者の協力も必要である。 3, 既存地下道の延長利用による自転車通路整備 設計では自転車の通行不可。自転車用のエレベーターは追加費用や連絡通路拡幅・バリアフリー設備を残すなど用地の問題があるが、必要な支出は確保すべき。現行ホームの連絡通路で自転車用を整備してはいかがか。		
2, 森本東部開発について	1, 森本東部ふれあい公園 1, 日陰について 樹木が成長するまで、対策が必要である。 2, トイレについて 民間と連携も視野に入れ対策が必要である。 3, 駐車場所の確保について 駐車場所の確保についてうかがう。 4, 防犯カメラの設置について 設置予定についてうかがう。 5, 西側入り口前の周辺の安全確保について 自転車での来場者も多く、公園出入り口付近の安全対策についてうかがう。 6, 遊具の使用上の注意書き等について イラストなどで見やすいものにできないか。 7, 砂場の増設について 増設することは可能か。 8, 公園名称の公募、供用開始の広報等について 名称の公募等をしてはどうか。供用開始について広報むこうなどへの掲載も検討されてはいかがか。 9, 区画道路3号の整備状況について		
3, 前田地下道の改修について	1, 計画策定について 前田地下道については、歩道部分の拡幅及び自転		

	車通行の確保、また、西側交差点における交通の円滑化と安全対策が課題となっている。今、この時からでも将来的に改修を進める意志を市長が示すべき。
4, 防災及び危機管理について	1, 要支援者把握と実効的な支援体制確立 災害時避難要支援者リストを作成、地域の協力で支援想定も、高齢化で町内会・自治会が解散等、実態の把握も困難に。実効性ある避難をどう実現するか。 2, 気象警報等発令時のごみ回収について 資源ごみ回収日で向日市公式 LINE で回収実施と発信されたが、すぐ後に「精霊送りに伴うお供物特別回収」を延期する発信、台風7号への注意喚起と不要不急の外出を控えるよう発信があった。長岡京市、大山崎町はごみ回収中止、警報発令時の対応に「ごみ捨て場に立っている人に危険が及ぶのではないか」「ごみが飛散するのではないか」「外出しない方がいいのか、ごみを捨てに行ってもいいのか」などの声も。 1, 回収に至った経過と可能と判断根拠は何か 2, 対応に違いが出たのはなぜか
5, 鶏冠井・上植野地域のまちづくりについて	牛ヶ瀬馬場線の延伸、まちづくり協議会の認定など新しいまちづくりの動きが始まっている。先行した洛西口東部及び西部、森本東部のいずれも農地転用し、市内の緑地面積は大幅に低下した。農地は近隣住宅地にも大きな緑化環境を提供してきた。緑地の減少を防ぐ手立てを積極的に講じるべき。持続可能な農業を検討するべき。上植野地域の牛ヶ瀬馬場線延伸は沿線から騒音や安全性等どう対応するか。 1, 鶏冠井地域のまちづくりについて 1, この地域でのまちづくりの方向性は何か 2, 現在の進捗について 2, 都市計画道路牛ヶ瀬馬場線の進捗について
6, 選挙及び投票所について	1, 西山高校、向日台団地で投票所を閉鎖した影響 2, 投票立会人のなりて不足 3, 高齢者の選挙権を守る事 高齢者の投票行動を支援し選挙権を守る事が投票率の向上に寄与すると考える。 1, 郵便投票を可能な対象者を拡大すること 2, 移動投票所等の実施 3, 投票所への移動支援

一般質問通告書（総括）

質問者氏名	青山まゆみ	所属会派名	日本維新の会 無所属の会
表題	質問事項（質問の要旨）		
1. 障がい者の就労支援の現状について	現在、障がい者の就労について就労先が見つからない、それが本人や家族の貧困に繋がっている現状をどのように認識されているか。支援策等はあるのか伺いたい。 ① 向日市では就労支援の実情についてどの程度把握しておられるか伺いたい。 ② 事業者の取り組みや対策について聞き取り等も行われているのか伺いたい。 ③ 事業者が抱えている問題を行政として認識されているか伺いたい。 ④ 障がい者本人の収入が無い事が家族の心身の負担になり貧困に繋がっている現実についてどう考えておられるか伺いたい。		

一般質問通告書（総括・分割）

質問者氏名	丹野 直次	所属会派名	日本共産党議員団
表題		質問事項（質問の要旨）	
1 向日町競輪場アリーナ構想について		1 左京区「北山アリーナ」計画はやめることになったのか。 2 意見集約はどのような形で集約をされたのでしょうかお尋ねします。競輪場持続可能性の検証とアリーナ計画の2つの事業は一体なのでしょうか。 3 アリーナ構想でありますが地域スポーツ振興に役立つ対策は。 4 市内の中心部に位置する競輪場は市のまちづくり大きなテーマです。市民から意見を求めることについてどのように考えますか。 5 府内からの避難所として住民の受け入れを行うこととされているが今後どのように保障されるのか。 6 向日消防署の出場実績によると、救急では年間約2509件と火災出場では13件となっています。業務の影響がでないように対策がされなければ市民は安心できません。	
2 公園整備について		1 市民生活に潤いをもつ公園の役割をどのように位置づけているか。公園整備基金のこの間の実績と今後の活用の状況は。 2 東側のテニスコートや、南側の公衆トイレ前の鉄棒付近に水たまりができていました。何とか改修出来ないか。改修にむけた計画は。	

	3 西向日公園は駅に隣接し様々な利便性を持っています。それ故公園は安全性と快適な公園にすること。
3 東向日駅前のにぎわいと整備について	1 次の「ふるさと向日市創生計画」はどうなるのか。阪急電鉄の相手さんのあることから色々と難しいかと思いますが、目処を伺いたい。 2 駅前の店舗の建物解体に伴って、アスベスト除去工事がされることについて。 3 駅前にふさわしく市場や買い物ができるお店や喫茶店を強く望んでおられます。開発事業者との協議で誘致を要請する計画を持ってほしい。
4 10月に迫った府営向日台住宅の引っ越しについて	1 「引っ越しに関わる要望をお聞きします」と約束されていましたが相談は。 2 エアコンの移設に1万円の負担はじめ介護用手摺りなどの再設置、電気と水まわりの負担が発生するとのことです。府営住宅は生活に余裕のある世帯が居住しているわけではなく引っ越しで発生する諸費用は決して軽い負担ではありません。府の行う事業ではありますがことから全額府が費用負担すべきであります。府が費用を負担できない場合、市として補助するなり対応することが必要と考えますがいかがか。

一般質問通告書（総括・分割）

質問者氏名	長谷川 愛	所属会派名	日本維新の会 無所属の会
表題	質問事項（質問の要旨）		
1. 選挙の投票率について	令和元年 8 月 4 日に行われた向日市議会議員選挙の投票率は 38.91%で、今回の選挙ではさらに下回る 38.52%であった。 この結果を踏まえ、以下 3 点の質問について考えを問う。 ① 今回の選挙率低下の原因をどのようにお考えか。 また、次回に向けて改善点があればお尋ねする。 ② 「共通投票所制度」の成果について 新たな施策としてこの制度を導入したことによる所見をお尋ねする。 ③ 年代別の投票率について 特に若年層の選挙離れは大きな課題となっている中で、有権者に向けた向日市としての施策があればお尋ねする。		